

## 地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	プラットフォーム淡路島	代表者名	代表 清水 昭男
事業名	プラットフォーム淡路島 地域づくりネットワーク強化事業		

### <事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
平成30年 4月19日	総会・第1回企画運営会議（コアメンバー7・アドバイザー3）
5月10日	第2回企画運営会議（コアメンバー9・アドバイザー2）
5月28日	ひょうごボランティア基金助成事業説明会（1名参加）
6月15日	第3回企画運営会議（コアメンバー7・アドバイザー1）
7月10日	ひょうごボランティア基金助成事業に係る選考会（1名参加）
7月17日	第4回企画運営会議（コアメンバー7）
7月20日	キックオフ交流会（29名）（コアメンバー9・アドバイザー2）
8月 7日	第5回企画運営会議（コアメンバー11）
8月19日	「よみがえり」ワークショップ時のファシリテート支援（4名参加）
8月25日	第1回あわじ地域づくりラウンドテーブル（40名参加） 「高校生とあゆむ防災・減災」 「防災・減災メッセ2018」 （入場者約250名ラウンドテーブル出席者含む）
8月25日	第6回企画運営会議（コアメンバー10・アドバイザー1）
9月 1日	参画協働フォーラム（1名参加）
9月18日	第7回企画運営会議（コアメンバー9・アドバイザー1）

9月28日	第2回あわじ地域づくりラウンドテーブル(島外研修) (25名参加) 「神河町に学ぶ地域資源を生かした賑わいづくり」
10月15日	第8回企画運営会議 (コアメンバー9)
11月24日	第3回あわじ地域づくりラウンドテーブル (21名参加) 「地域づくりに生かすチラシ」
11月24日	第9回企画運営会議 (コアメンバー9・アドバイザー2)
平成31年 1月 8日	第10回企画運営会議 (コアメンバー7)
1月25日	新春交流会 (56名参加) 「地域づくり人 集まれ!!」
2月 7日	事業所訪問 (柳原・古澤)
2月21日	第11回企画運営会議 (コアメンバー5)
2月28日	平成30年度ひょうごボランティア基金助成事業報告会 (3名参加)
3月 5日	あわじ地域づくり団体活動報告・交流会 (37名参加) (コアメンバー4・アドバイザー2)
3月25日	地域間交流「奥播磨夢クラブ」との交流 (5名参加)

### <効果と成果>

少子高齢化・過疎化が急速に進み、消滅地域が増える島内。それでも①地域の資源を活用して交流人口を増やそうとする活動。②過疎に危機感をもち、生活者が生きて行ける場を作る、また切迫感を持ち課題に対処する活動。③若い移住者に地域資源を守り、従来型生業に新たな価値観を見つけてもらう活動。④活動を長く継続させる活動。⑤若い人材を応援する活動。⑥アイデアや媒体発信機器を駆使して淡路島に住みながら都会とつながっていく活動。⑦参画型事業を新規に実施する活動。⑧住民と移住者が新たな感覚でデザインする活動等々、淡路島内でも色々な生業や多様な価値観で活動する方も流入している。島内に住む方々が気づかなかった所を教えてくれたり、地域のしがらみに捕らわれずに、情報媒体を駆使する若人が新たな価値観で地域に入る。島内の現状を否定するのではなく、現実を直視しながら、強い意思力と新たな息吹を吹き込むことで、資源の活用・地域との関わり・故郷意識も変わってくる。淡路島は「休日を過ごす」「今後は趣味を活かす」「海の見える場所で創作をかき立てる」「子育てに優しい」「割り切れれば案外住みにくくはない」。淡路島がそんな場となってほしい。地域づくりが立ちゆかなくなりつつある中、「持ちつ持たれつの優しさに癒やされる」地域づくりがきっとあり、アピールできる部分でもあると信じて、今後も臨みたい。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
あわじ地域づくりプラットフォーム形成事業委託	300,000
自主財源	42,541
合計	842,541

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経 費	謝金	184,000	80,000
	旅費交通費	286,106	222,740
	人件費	14,000	14,000
	その他 (会場費、事業費等)	171,217	38,768
	小 計	655,323	355,508
	間接経費 (一般管理費)	187,218	150,000
	合 計	842,541	505,508